



I 令和元年度決算の状況

各会計財政収支の状況

■ 一般会計

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	予算現額に対する 決算額の比較増減	予算現額に対する 決算額の比率
歳 入	67,934,348,000	59,311,400,388	△ 8,622,947,612	87.3
歳 出	67,934,348,000	55,976,501,693	11,957,846,307	82.4
歳 入 歳 出 差引額	0	3,334,898,695	翌年度 へ繰越	繰越事業費繰越財源 充当額 1,118,164,000 剰余金 2,216,734,695

■ 国民健康保険事業会計

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	予算現額に対する 決算額の比較増減	予算現額に対する 決算額の比率
歳 入	5,520,600,000	6,361,479,247	840,879,247	115.2
歳 出	5,520,600,000	5,119,206,040	401,393,960	92.7
歳 入 歳 出 差引額	0	1,242,273,207	翌年度 へ繰越	繰越事業費繰越財源 充当額 0 剰余金 1,242,273,207

■ 介護保険特別会計

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	予算現額に対する 決算額の比較増減	予算現額に対する 決算額の比率
歳 入	4,323,429,000	4,107,931,442	△ 215,497,558	95.0
歳 出	4,323,429,000	3,865,835,989	457,593,011	89.4
歳 入 歳 出 差引額	0	242,095,453	翌年度 へ繰越	繰越事業費繰越財源 充当額 0 剰余金 242,095,453

■ 後期高齢者医療特別会計

(単位：円、%)

区 分	予算現額	決 算 額	予算現額に対する 決算額の比較増減	予算現額に対する 決算額の比率
歳 入	1,753,871,000	1,754,421,541	550,541	100.0
歳 出	1,753,871,000	1,670,354,482	83,516,518	95.2
歳 入 歳 出 差引額	0	84,067,059	翌年度 へ繰越	繰越事業費繰越財源 充当額 0 剰余金 84,067,059

一般会計決算の状況

1 歳 入

令和元年度一般会計歳入総額は、593 億 11 百万円であり、対前年度比 5 億 38 百万円、0.9%の増となりました。

○特別区税は、216 億 49 百万円で、対前年度比 18 億 33 百万円、9.2%の増となりました。これは、主に納税義務者数の増による特別区民税の増などによるものです。なお、入湯税については、観光の振興経費に活用しています。

○地方消費税交付金は、92 億 22 百万円で、対前年度比△ 4 億 13 百万円、△4.3%の減となりました。これは、暦日要因のため本来令和元年度に交付される交付金が令和 2 年度に繰り越されたためです。なお、消費税率引き上げ分については、社会保障費に活用しています。

○環境性能割交付金は、32 百万円で、対前年度比 32 百万円、皆増となりました。これは、令和元年 10 月に自動車税環境性能割が創設されたことに伴い、交付金が新設されたことによるものです。

○地方特例交付金は、2 億 41 百万円で、対前年度比 2 億 29 百万円、1,812.2%の増となりました。これは、幼児教育の無償化に伴う子ども・子育て支援臨時交付金が交付されたことによるものです。

○使用料及び手数料は、62 億 31 百万円で、対前年度比 11 億 13 百万円、21.8%の増となりました。これは、主に道路占用料の増などによるものです。

○国庫支出金は、36 億 93 百万円で、対前年度比△ 4 億 75 百万円、△11.4%の減となりました。これは、主に私立保育所等整備費補助金の減などによるものです。

○都支出金は、36 億 87 百万円で、対前年度比 2 億 58 百万円、7.5%の増となりました。これは、主に私立保育所等整備費補助金の増などによるものです。

○財産収入は、7 億 54 百万円で、対前年度比 4 億 76 百万円、171.7%の増となりました。これは、主に都市計画道路環状第 1 号線事業用地収用補償の増などによるものです。

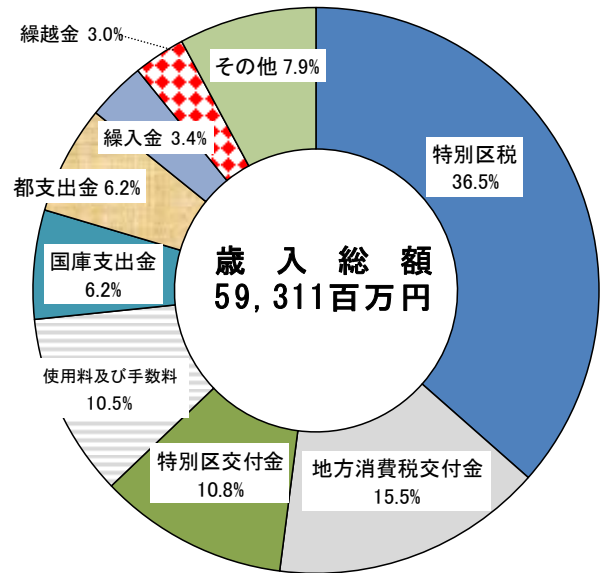
○繰入金は、19 億 92 百万円で、対前年度比△22 億 11 百万円、△52.6%の減となりました。これは、主に九段小学校・幼稚園の整備完了などによる社会資本等整備基金繰入金の減などによるものです。

○繰越金は、17 億 59 百万円で、対前年度比△ 4 億 44 百万円、△20.2%の減となりました。

一般会計 歳入決算一覧表

(単位：円、%)

科 目 (款)	令和元年度	平成30年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
特 別 区 税	21,648,748,155	19,816,187,446	1,832,560,709	9.2
地 方 譲 与 税	302,370,030	298,356,000	4,014,030	1.3
利 子 割 交 付 金	50,679,000	64,512,000	△ 13,833,000	△ 21.4
配 当 割 交 付 金	253,673,000	216,085,000	37,588,000	17.4
株式譲渡所得割交付金	158,273,000	178,890,000	△ 20,617,000	△ 11.5
地方消費税交付金	9,222,382,000	9,635,735,000	△ 413,353,000	△ 4.3
自動車取得税交付金	90,134,000	179,728,000	△ 89,594,000	△ 49.8
環境性能割交付金	31,849,199	—	31,849,199	皆増
地方特例交付金	241,267,000	12,617,000	228,650,000	1,812.2
特 別 区 交 付 金	6,413,064,000	6,418,387,000	△ 5,323,000	△ 0.1
交通安全対策特別交付金	19,203,000	20,104,000	△ 901,000	△ 4.5
分担金及び負担金	906,626,854	749,022,556	157,604,298	21.0
使用料及び手数料	6,231,348,292	5,118,086,064	1,113,262,228	21.8
国 庫 支 出 金	3,692,621,113	4,167,458,336	△ 474,837,223	△ 11.4
都 支 出 金	3,686,703,580	3,428,501,271	258,202,309	7.5
財 産 収 入	753,632,033	277,339,416	476,292,617	171.7
寄 附 金	160,892,525	185,454,462	△ 24,561,937	△ 13.2
繰 入 金	1,992,032,597	4,203,201,993	△ 2,211,169,396	△ 52.6
繰 越 金	1,758,809,064	2,203,298,844	△ 444,489,780	△ 20.2
諸 収 入	1,697,091,946	1,600,762,249	96,329,697	6.0
歳 入 合 計	59,311,400,388	58,773,726,637	537,673,751	0.9



2 歳 出

令和元年度一般会計歳出総額は、559 億 77 百万円であり、対前年度比△10 億 38 百万円、△1.8%の減となりました。

○議会費は、4 億 23 百万円で、対前年度比△ 3 百万円、△0.6%の減となりました。これは、主に政務活動費の減などによるものです。

○子ども費は、129 億 51 百万円で、対前年度比△32 億 76 百万円、△20.2%の減となりました。これは、主に九段小学校・幼稚園の整備完了の減などによるものです。

○保健福祉費は、63 億 8 百万円で、対前年度比△ 1 億 54 百万円、△2.4%の減となりました。これは、主に淡路町施設浴場等改修完了の減などによるものです。

○地域振興費は、52 億 21 百万円で、対前年度比 4 億 95 百万円、10.5%の増となりました。これは、主に四番町図書館の仮施設整備・運営の増などによるものです。

○環境まちづくり費は、89 億 95 百万円で、対前年度比 11 億 33 百万円、14.4%の増となりました。これは、主に北の丸公園周辺地域整備の推進の増などによるものです。

○総務費は、40 億 30 百万円で、対前年度比 3 億 7 百万円、8.2%の増となりました。これは、主に旧区立外神田住宅区分所有部分取得の増などによるものです。

○職員費は、107 億 1 百万円で、対前年度比△ 3 億 7 百万円、△2.8%の減となりました。これは、主に退職手当の減などによるものです。

○公債費は、71 百万円で、対前年度比△84 百万円、△54.4%の減となりました。これは、主に土木債の元利償還金の減などによるものです。

○諸支出金は、72 億 77 百万円で、対前年度比 8 億 50 百万円、13.2%の増となりました。これは、主に社会資本等整備基金の新規積立の増などによるものです。

3 決算収支

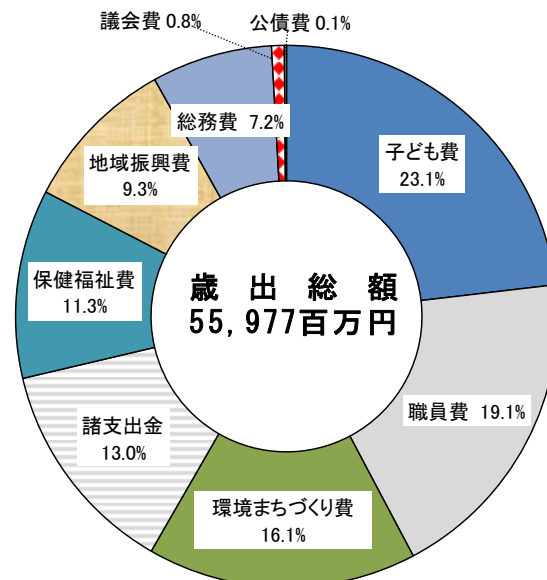
歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、33 億 35 百万円となりました。

この形式収支から、翌年度へ繰り越すべき財源 11 億 18 百万円を差し引いた実質収支は、22 億 17 百万円となりました。

一般会計 歳出決算一覧表

(単位：円、%)

科 目 (款)	令和元年度	平成30年度	対前年度 増減額	対前年度 増減率
議 会 費	423,341,377	425,983,979	△ 2,642,602	△ 0.6
子 ど も 費	12,950,724,396	16,227,008,357	△ 3,276,283,961	△ 20.2
保 健 福 祉 費	6,308,032,197	6,461,811,732	△ 153,779,535	△ 2.4
地 域 振 興 費	5,220,567,979	4,725,216,039	495,351,940	10.5
環 境 ま ち づ く り 費	8,995,139,444	7,862,075,370	1,133,064,074	14.4
総 務 費	4,029,677,882	3,723,114,542	306,563,340	8.2
職 員 費	10,700,703,750	11,007,264,183	△ 306,560,433	△ 2.8
公 債 費	70,840,170	155,270,350	△ 84,430,180	△ 54.4
諸 支 出 金	7,277,474,498	6,427,173,021	850,301,477	13.2
歳 出 合 計	55,976,501,693	57,014,917,573	△ 1,038,415,880	△ 1.8



重点事項の取組み

令和元年度予算は、豊かな地域社会の実現に向け、健全な財政運営を継続しつつ、積極的かつ効果的な事業展開を図る予算とし、中長期的な視点のもと複数年度の事業推移を見据え、「子どもに関する取組み」、「保健福祉に関する取組み」、「地域振興に関する取組み」、「環境まちづくりに関する取組み」、「政策経営に関する取組み」、「東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした取組み」の六つを重点事項として編成しました。

各重点事項の成果については、以下のとおりです。

子どもに関する取組み 決算額 12,951 百万円（執行率 78.2%）

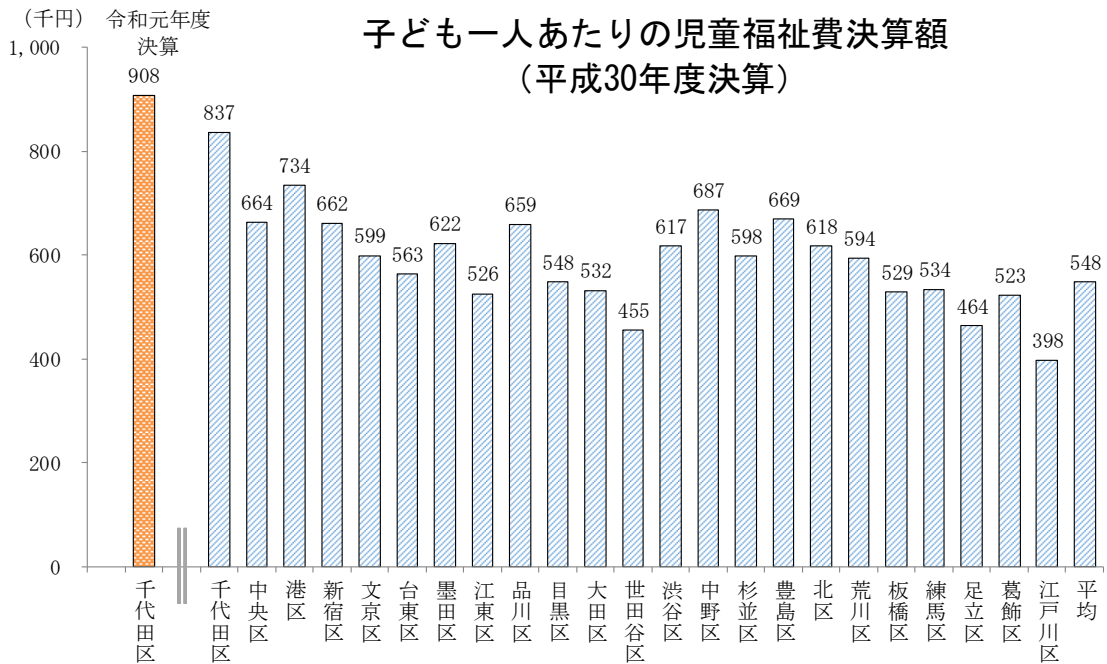
- 保育園と学童クラブにおける「待機児童ゼロ」を達成するため、私立保育所等への補助や私立学童クラブへの補助を積極的に実施しました。これにより、認可保育所が新たに開設され、保育園・学童クラブとも待機児童ゼロを達成しました。
- お茶の水小学校・幼稚園の機能更新を図るため、令和元年9月仮校舎へ移転し、解体工事に着手しました。
- 児童一人ひとりの発達に応じた切れ目のない支援を実現するため、18歳までの福祉や教育等の支援、サービスに関する一貫したプランニングを行う障害児ケアプラン（愛称：はばたきプラン）の提供を開始しました。

<主な事業の決算>

事業名	新規 拡充	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	執行率
国際教育の推進 (P27)		45,070	34,973	77.6%
特色ある教育活動 (P28)		65,114	52,291	80.3%
お茶の水小学校・幼稚園の整備 (P32)		1,147,250	211,870	18.5%
子どもの遊び場確保の取組み (P36)	拡充	84,185	75,869	90.1%
私立保育所等整備補助（私立保育所） (P39)		1,190,680	851,032	71.5%
保育所用地の整備 (P39)	新規	91,752	10,980	12.0%
私立保育所等整備補助（私立学童クラブ） (P40)		150,982	35	0.0%
私立保育所等運営補助 (P41)	拡充	2,876,075	2,703,250	94.0%
地域型保育事業運営補助 (P41)	拡充	602,846	418,037	69.3%
認証保育所等運営補助 (P41)	拡充	1,169,584	1,065,807	91.1%
認可外保育施設保育料補助 (P42)	新規	23,460	3,981	17.0%
要保護児童等支援事業 (P43)	新規	43,389	30,221	69.7%
放課後子ども教室 (P45)	拡充	143,296	117,305	81.9%
学校内学童クラブ (P45)	拡充	219,339	174,821	79.7%
重症心身障害児等支援事業 (P47)	新規	81,560	61,406	75.3%

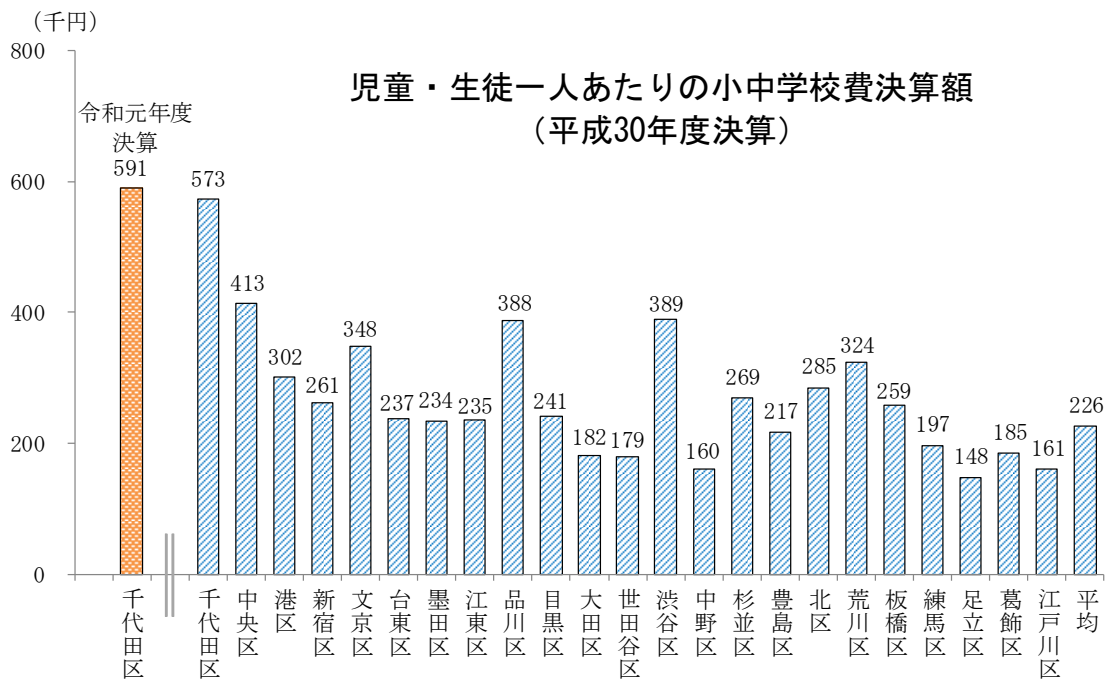
障害児ケアプラン（P48）	新規	20,657	20,625	99.8%
四番町保育園・児童館等の整備（P49）		1,021,097	432,692	42.4%
保育士奨学金返済支援助成（P51）		24,480	4,101	16.8%
その他の事業※		7,554,577	6,681,428	88.4%
合計		16,555,393	12,950,724	78.2%

※「児童手当等の支給（P37）」、「こども医療費助成（P38）」など



※地方財政状況調査を基に千代田区で作成しています。

※保育園やこども園、学童クラブなど、児童福祉に要する経費を集計しており、積立金及び投資的経費は含まれていません。



※地方財政状況調査及び学校基本調査を基に千代田区で作成しています。

※積立金、投資的経費及び東京都職員の人件費は含まれていません。

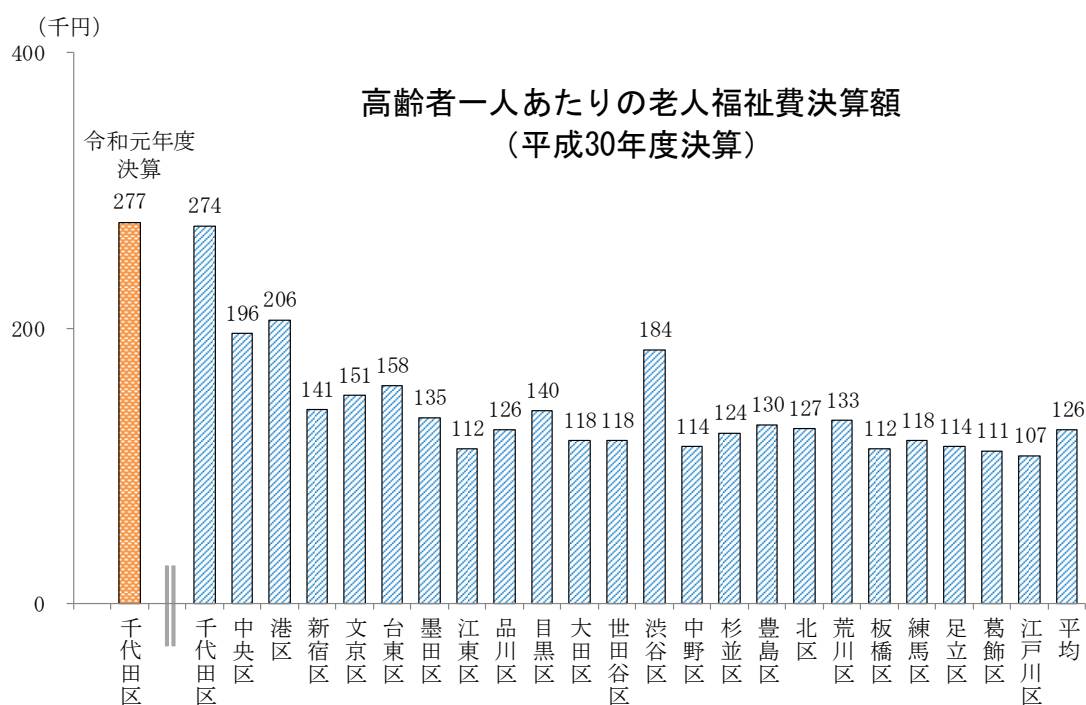
保健福祉に関する取組み 決算額 6,308 百万円（執行率 82.1%）

- 介護施設利用者の安全や介護サービスの質の向上を図るため、常勤職員の基準を超えた配置に対する助成対象を拡大し、介護職員等の基準以上の配置体制を確保するとともに、空床に伴う介護報酬等減収への一部助成を行いました。また、ストレス対策やうつ予防など、高齢者の心の健康や社会参加を促すフレイル予防講座を区民館で実施しました。
- 障害等のある方の重度化・高齢化に対応するためのグループホームの整備や、認知症高齢者のための施設整備の必要性が高まっていることから、旧千代田保健所敷地の活用による障害者施設と高齢者施設の施設整備を進めるため、整備基本計画の策定及び旧千代田保健所建物の解体設計を実施しました。
- がんの治療に伴う外見の変化に悩みを抱えている区民に対し、心理的及び経済的負担の軽減や療養生活の質の向上を図るため、ウィッグ（かつら）や胸部補整具の購入費用の一部を助成しました。また、がん検診について、受診しやすい環境を整え、がんの早期発見・早期治療につなげることをめざし、全てのがん検診の自己負担額を無料化しました。

<主な事業の決算>

事業名	新規 拡充	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	執行率
社会福祉協議会支援（運営助成）（P52）	拡充	188,624	187,243	99.3%
成年後見制度の推進（P53）	拡充	52,872	43,688	82.6%
居住支援法人支援（P54）	新規	3,600	0	0.0%
シルバー人材センター助成（P57）	拡充	44,699	41,854	93.6%
介護施設等助成（P61）	拡充	243,199	161,424	66.4%
フレイル予防事業（P63）	拡充	9,065	5,216	57.5%
障害者福祉手当（P65）	拡充	143,290	103,441	72.2%
障害者福祉センターえみふる管理運営（P67）	拡充	311,685	288,198	92.5%
障害者施設整備基本計画の策定（P68）	新規	8,000	7,521	94.0%
（仮称）神田錦町三丁目福祉施設の整備（P68）	新規	8,493	6,820	80.3%
乳幼児健康診査（P70）	拡充	33,634	29,890	88.9%
ちよだ健康ポイント制度（P72）	新規	23,892	19,193	80.3%
がん患者のウィッグ等購入費助成（P73）	新規	1,083	479	44.2%
がん検診（P75）	拡充	127,827	101,025	79.0%
女性特有のがん対策（P75）	拡充	58,500	41,028	70.1%
大人の予防接種（P76）	拡充	90,782	63,963	70.5%
その他の事業※		6,331,785	5,207,049	87.7%
合計		7,681,030	6,308,032	82.1%

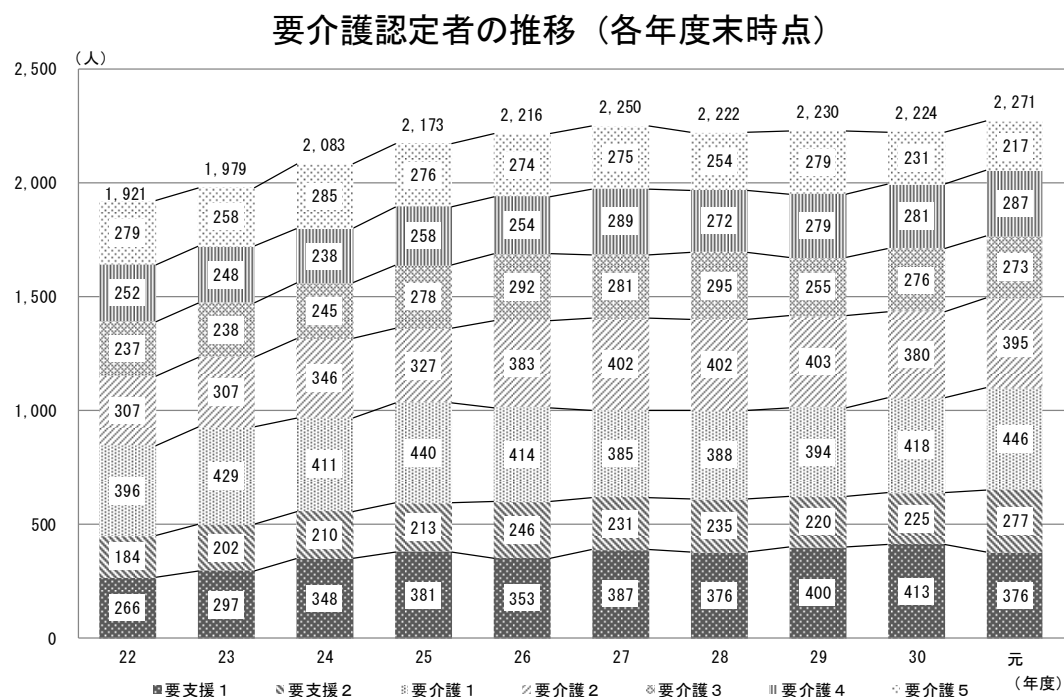
※「いきいきプラザ一番町管理運営（P58）」、「（仮称）二番町高齢者施設の整備（P69）」など



※地方財政状況調査を基に千代田区で作成しています。

※積立金、投資的経費は含まれていません。

※介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計は含まれていません。



地域振興に関する取組み 決算額 5,221 百万円（執行率 83.4%）

- 安全で快適なまちの実現をめざし、屋内喫煙所設置助成における初期費用限度額を法令が定める設備基準に合わせて引き上げるとともに、喫煙スペースの面積要件を撤廃し、様々な形態の喫煙所の設置を促進しました。また、喫煙所整備に多角的に取り組むため、区敷地内における屋内喫煙所の設置や喫煙トレーラーの増設、既設民間喫煙所の開放促進に取り組みました。
- 中小企業等の販路拡大の機会を確保するため、中小企業販路拡大事業支援補助を新設し、展示会の開催や出展に対して助成を行い、区内商工業のさらなる活性化を後押ししました。
- 万世橋出張所・区民館、学童クラブ等を主とする（仮称）外神田一丁目公共施設について、令和３年１月頃の開設に向けて、引き続き工事を進めました。
- 外国人住民の増加・多様化を踏まえ、誰もが利用しやすい窓口の提供をめざし、通訳用タブレットの対応言語を３か国語から１２か国語に拡大しました。

<主な事業の決算>

事業名	新規 拡充	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	執行率
住居表示台帳整備（P78）	拡充	11,500	10,702	93.1%
男女平等推進行動計画の推進（P79）	拡充	883	665	75.3%
DV対策の推進（P80）	拡充	6,923	6,528	94.3%
区民国際平和交流（P81）	拡充	2,490	1,289	51.8%
生活環境改善推進（P82）		45,735	36,332	79.4%
喫煙所設置対策（P82）	拡充	304,228	235,777	77.5%
客引き行為等の防止対策（P82）		37,718	29,843	79.1%
防犯カメラ設置補助（P83）	拡充	51,546	48,550	94.2%
旧箱根千代田荘活用調査検討（P84）	新規	5,000	830	16.6%
中小企業等経営支援（P85）	拡充	6,211	2,442	39.3%
地方との連携支援（P86）	拡充	16,202	10,319	63.7%
観光協会運営補助（P88）	拡充	166,815	139,404	83.6%
（仮称）外神田一丁目公共施設整備（P89）		559,900	292,457	52.2%
総合窓口の運営（P90）	拡充	157,628	155,677	98.8%
障害者アート世界展２０２０（P91）	新規	13,000	13,000	100.0%
文化芸術プランの改定（P92）	新規	7,132	3,052	42.8%
ちよだ生涯学習カレッジ（P93）	拡充	22,862	22,711	99.3%
L e t ' s 2020（P94）	新規	58,390	56,887	97.4%
夢の島東少年野球場（P95）	拡充	126,346	85,612	67.8%
新スポーツセンター基本構想の策定（P96）		5,280	0	0.0%
スポーツ振興基本計画の改定（P97）	新規	3,457	46	1.3%
四番町図書館の仮施設整備・運営（P98）		443,143	284,082	64.1%
その他の事業※		4,203,789	3,784,363	90.0%
合計		6,256,178	5,220,568	83.4%

※「千代田区プレミアム付商品券事業（P87）」、「さくらまつり（P88）」など

環境まちづくりに関する取組み 決算額 8,995 百万円（執行率 76.6%）

- 地震発生時において、道路に面したビルなどに設置されている屋外広告物（看板など）の落下による事故を防止するため、現状調査を行うことにより、調査対象地区における落下や倒壊の可能性のある広告物を把握しました。
- 令和２年に千代田区地球温暖化対策条例に掲げる区内ＣＯ₂排出量の対策目標年次を迎えることから、これまでの取組み等を検証するとともに、地域気候変動適応計画の策定に向けた調査・検討を行い、区における気候変動の影響や優先的に取り組む分野等について整理しました。
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会（以下「東京 2020 大会」という。）の競技会場となる武道館を抱える北の丸公園周辺地域には、区が主体的に整備できる施設があることから、代官町通りの工事及び九段坂公園の工事を実施し、オリンピック・レガシーの創造を図りました。
- これまで不燃ごみ処理センターで破砕し、海面処分場に埋め立て処理をしていたライター及びカセットボンベ管等の処理を専門の処理業者に委託し、材質毎に区分する資源化を推進しました。

<主な事業の決算>

事業名	新規 拡充	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	執行率
放置自転車対策 (P100)	拡充	151,162	103,017	68.1%
監察業務の運営 (P101)	新規	11,904	10,429	87.6%
屋外広告物及び看板等の安全推進 (P102)	新規	16,885	16,885	100.0%
地球温暖化対策 (P104)	拡充	110,736	83,106	75.0%
景観計画の策定等 (P106)		7,668	7,609	99.2%
都市計画マスタープランの改定 (P107)		13,327	13,264	99.5%
緑の基本計画の改定 (P108)	新規	6,697	3,868	57.8%
駐車場整備計画の改定 (P109)	新規	10,030	10,017	99.9%
北の丸公園周辺地域整備の推進 (P112)		1,318,000	1,300,191	98.6%
地域別まちづくりの推進 (P113)		356,767	183,139	51.3%
九段下まちかど広場の維持管理 (P114)	新規	9,457	4,953	52.4%
建物の耐震化促進事業 (P116)	拡充	621,249	132,495	21.3%
（仮称）区立麹町仮住宅の整備 (P117)		335,430	307,636	91.7%
公衆トイレのリフレッシュ (P119)		445,700	368,990	82.8%
バリアフリー歩行空間の整備 (P120)		990,220	611,923	61.8%
外濠公園総合グラウンド整備 (P124)		57,000	0	0.0%
東郷元帥記念公園の整備 (P125)		432,000	11,944	2.8%
錦華公園の整備 (P126)	新規	16,060	9,830	61.2%
ごみの収集・運搬 (P130)	拡充	379,203	355,465	93.7%
資源回収事業 (P131)	拡充	554,253	526,833	95.1%
その他の事業※		5,896,881	4,933,545	57.9%
合計		11,740,629	8,995,139	76.6%

※「橋梁の整備 (P121)」、「国史跡常磐橋の修復 (P127)」など

政策経営に関する取組み 決算額 3,903 百万円（執行率 68.6%）

- 区の重点施策や生活情報などを区民・事業所にわかりやすくお伝えするため、月2回（5日、20日）広報千代田を発行しています。令和元年度は、広報千代田の主たる配布方法を「新聞折込」から「事業者による全戸配布（ポスティング）」へ変更するなどの見直しを検討するとともに、より「見やすく・扱いやすい・伝わる広報」とするため紙面構成やデザインを変更しました。
- 人口の増加などによる行政ニーズの拡大・多様化に伴い増加する業務量に対応するため、定型的な業務に係る負担を軽減し、より効果的・効率的なサービスの提供を行えるよう、RPAやAI-OCRの活用を検討しました。
- 荒川の洪水浸水想定区域が見直されたことを受け、新たな浸水想定に基づいたハザードマップを作成し、区内全世帯に配布するとともに、想定される浸水深を公共施設に表示し、ハザードマップの見える化を図りました。また、地区防災計画制度の普及を図るため、地区防災計画の策定に取り組む地区をモデル地区として選定し計画策定を支援することで、さらなる地域防災力の向上を推進しました。

<主な事業の決算>

事業名	新規 拡充	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	執行率
職員研修		34,255	21,104	61.6%
広報千代田（P132）	拡充	49,501	45,491	91.9%
映像広報		23,237	12,463	53.6%
ホームページの運営		55,931	45,028	80.5%
世論調査		3,000	2,585	86.2%
行政評価制度の推進		11,351	348	3.1%
RPA・AIの導入（P133）	新規	35,970	16,661	46.3%
公共用地の広場整備（P134）	新規	79,900	69,564	87.1%
旧区立外神田住宅区分所有部分取得（P135）		1,121,700	135,704	12.1%
防災意識の普及・啓発（P136）	拡充	30,767	19,186	62.4%
防災訓練（P137）	拡充	16,907	12,526	74.1%
災害対策用物資・機器等の整備（P138）	拡充	90,964	66,790	73.4%
その他の事業※		4,137,612	3,455,848	83.5%
合計		5,691,095	3,903,298	68.6%

※「全庁LANの運営」、「本庁舎管理」など

東京オリンピック・パラリンピック開催を契機とした取組み
決算額 3,579 百万円（執行率 83.3%）

○東京 2020 大会に向けて、学校行事等にあスリートを招き競技体験などのイベントを実施し、大会開催に向けた気運醸成を図りました。また、国内外の文化交流を促す「障害者アート世界展 2020」開催に向けた事前調査を実施しました。

○北の丸公園周辺地域において、代官町通り及び九段坂公園の工事を引き続き実施し、オリンピック・レガシーの創造を図りました。また、誰もが安全・安心・快適に利用できるユニバーサルデザインを取り入れた公衆・公園トイレの改修を引き続き実施し、来街者に対するおもてなしの向上を図りました。

<主な事業の決算>

事業名	新規 拡充	予算現額 (千円)	決算額 (千円)	執行率
特色ある教育活動 (P28)		65,114	52,291	80.3%
障害者への理解促進と合理的配慮の推進		8,162	7,219	88.5%
受動喫煙防止対策 (P77)	新規	14,139	12,654	89.5%
区民国際平和交流 (P81)	拡充	2,490	1,289	51.8%
生活環境改善推進 (P82)		45,735	36,332	79.4%
喫煙所設置対策 (P82)	拡充	304,228	235,777	77.5%
客引き行為等の防止対策 (P82)		37,718	29,843	79.1%
防犯カメラ設置補助 (P83)	拡充	51,546	48,550	94.2%
ちよだ安心トイレの推進		490	120	24.5%
商店街等における外国人観光客のおもてなし対応		5,959	5,958	100.0%
観光支援事業		17,209	13,701	79.6%
W i - F i 環境整備の推進		64,620	45,359	70.2%
観光協会運営補助等 (P88)	拡充	265,861	238,330	89.6%
総合窓口の運営 (P90)	拡充	157,628	155,677	98.8%
障害者アート世界展 2020 (P91)	新規	13,000	13,000	100.0%
東京オリンピック・パラリンピック気運醸成事業		3,800	3,166	83.3%
障害者スポーツ体験		8,471	6,564	77.5%
L e t ' s 2020 (P94)	新規	58,390	56,887	97.4%
文化財サインの更新		27,227	19,681	72.3%
コミュニティサイクル事業 (P99)	拡充	10,930	161	1.5%
ヒートアイランド対策の推進 (P103)		118,742	103,089	86.8%
北の丸公園周辺地域整備の推進 (P112)		1,318,000	1,300,191	98.6%
交通安全施設		195,200	159,735	81.8%
公衆トイレのリフレッシュ (P119)		445,700	368,990	82.8%
電線類地中化の推進 (P120)		788,020	514,463	65.3%
歩道の設置・拡幅整備 (P120)		202,200	97,460	48.2%
自転車道の整備 (P122)		65,000	52,667	81.0%
合計		4,295,579	3,579,154	83.3%



Ⅱ 主要施策の成果